

気持ちのよい排泄ケア&災害に備えよう ～排泄・防災・備蓄・BCP～

人間の尊厳にも関わる排泄ケアを大切に考えることで、ケアを受ける方も行う方も気持ちよく過ごせる方法と災害時に備えておくことの大切さをお伝えします。

2024/2/17 土曜日

場 所：熊本県総合福祉センター 第4会議室
熊本市中央区南千反畑町3-7

定 員：30名

参加費：会員 3,000 円 / 非会員（一般） 4,000 円

受 付：13時10分～ ※18時～懇親会予定

【13時20分～16時50分】



堺谷 珠乃（さかいたに たまの）
・福祉用具プランナー管理指導者
・おむつフitter 1級
・防災士
・防災備蓄管理士

在宅介護を行いながら福祉用具と介護技術の講師をしている。阪神淡路大震災の被災者として経験したことをもとに防災備蓄の大切さを伝えている。2024年4月から義務化になるBCP（業務継続計画）作成支援も行っている。

「福祉用具が日本介護を支える」

そんな時代がすぐそこに来ています。

増え続ける高齢人口、その介護を支える人的支援は量的な限界を指摘されています。一方、福祉用具が活用される機会は、介護のみならず障害を持つ人々の自立生活や医療現場での患者の生活を支える道具としてなど、増大し続けています。医療・福祉・保健・介護・建築・工学等のさまざまな職種を基礎とする目的志向の資格者である福祉用具プランナーは、現在全国に12,000人。福祉用具を導入し、必要とする人々の生活を支える私たちの知識と技術は、このような時代の期待に十分に応えられるものとなっているのでしょうか？私たちは、これまで福祉用具プランナーが培った知識や技術、情報を共有し、更なる資質向上を目指すための研究と相互研鑽を行える機会づくりとして「福祉用具プランナー研究ネットワーク」を運営いたします。

お問い合わせ先：プラネット熊本地区会事務局

〒861-4106 熊本市南区南高江2-1-28

電話：096-285-7586 FAX：096-285-7587 【E-mail】 purakumamoto@gmail.com